

にしかつら

平成29年
10月号
No.489

人口と世帯

平成29年9月1日現在

男	2,135 (－9)
女	2,265 (±0)
合計	4,400 (－9)
世帯	1,534 (－1)

※住民基本台帳(外国人含む)に基づく
人口と世帯数を掲載

主な内容

織物産地を知っちゃおう(活動編)・・・	P 2・3
町民文化祭・・・・・・・・・・・・・	P 4
各種お知らせ・・・・・・・・・・・・・	P 5～7
シリーズ防災③・・・・・・・・・・・・・	P 8～11
福祉保健課よりお知らせ・・・・・・・・	P 12・13
インフォメーション・・・・・・・・・・	P 14・15
地域おこし協力隊・・・・・・・・・・・・・	P 16・17
西桂町子育て支援・・・・・・・・・・・・・	P 18
行事予定・慶弔・・・・・・・・・・・・・	P 19
フォトニュース・・・・・・・・・・・・・	P 20

Photo: 地域おこし協力隊 寺田哲史

西桂・富士吉田 織物産地を

知っちゃおう (活動編)

1000年以上前より何十世代も前の祖先が脈々と繋げてくれたハタオリマチ”にしかつら・ふじよしだ”。この優れた技術力をもつ”ハタオリマチ”も様々な課題を抱えています。この課題と真摯に向き合い、100年後までも富士山の自然に囲まれた美しいハタオリ産地として発展していくために、「ハタオリマチのハタ印」プロジェクトを展開しています。今月は、その取り組みを紹介します。

新しいものづくりの挑戦

江戸時代、庶民のオシャレ着に使われた甲斐絹など伝統的な繊維産地として知られていた当産地。しかしながら、低廉な海外製品との価格競争など様々な要因で、厳しい時代が続きました。これを打開するために、若手”ものづくり職人”たちが、富士山テキスタイルプロジェクトをスタートさせました。これは、長い年月により培われた技術力



2016年富士山テキスタイルプロジェクト展示会

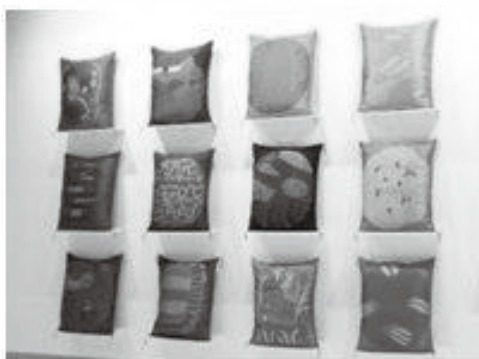
を存分に活かした新商品開発を、東京造形大学のデザインナーを目指す学生と共同で行うものです。学生は一年間、足しげく当産地に通い、”ものづくり職人”は学生の投げかける提案・要望等に正面から取り組むこの企画は、開始当初こそ双方手さぐりではじめられましたが、徐々に目に見える形となって成果が表れました。このプロジェクトから、多くのファクトリーブランドが誕生しました。



シールの残リカスが付いたコンクリート壁をテキスタイルにした作品



持ち歩くのが楽しくなる華やかな御朱印帳



干支をモチーフにデザインされた座布団



傘生地を使ったレインコートの提案



2017年インテリアライフリビング展

**続々生まれる！
ハタオリマチの新商品**

若手”ものづくり職人“たちは、他の一流ブランドにも織物を提供しつつ、誇りある自分たちのファクトリーブランドとして新商品開発を行い、ここ数年でデザイン性の高い商品が次々と生まれています。（六本木のミッドタウンやD&DEPARTMENT、新宿のルミネ等で取扱われています。）



ドレス生地で作った「袱紗（ふくさ）」



紫外線遮蔽率 95%の効果がある
カラーコットン



金糸を織り込むことで電子基板柄を
表現した PC ケース



吸水性や速乾性に優れているリネン
（亜麻）でできたタオル



超絶技法“ほぐし織”の傘



パーティーや特別な場所
存在感を主張するネクタイ

**織物と観光のコラボ
レーション
“ファクトリーショップ”
オープン**

”にしかつら・ふじよしだ“周辺は日本屈指の観光地であり、年間1500万人もの観光客がこの地を訪れています。この方々に当織物産地の素晴らしさを認知してもらうために、「織物製品はどのように作られているのか」実際に工場を見学し、つくり手の思いを聞きながら製品を購入できるファクトリーショップを3月からオープン（毎月第3土曜日開催）しています。知っているようで知らない、ハタオリマチ”にしかつら・ふじよしだ“。町民の皆さんもこの機会に産地の魅力を体験してみてください。いかがでしょうか。

次回予告

今回はファクトリーショップの紹介とこれから先の産地の展望について“ものづくり職人”の声をお伝えしたいと思います。
《ハタ印掲載内容を編集したものです》

◆山梨ハタオリ産地の今を伝える ハタオリマチのハタ印 [http://hatajirushi.jp]

第39回

町民文化祭

と き

平成29年11月3日(金)・4日(土)

ところ

西桂町まちづくり交流センターきずな未来館

参加者・参加作品募集！

《 展示作品募集 》

～ 絵画、書道、手芸、写真、陶芸 など ～

申 込 期 限：10月20日(金) 午後5時

展示作品搬入：10月27日(金) 午後5時

申込み、搬入場所：西桂町まちづくり交流センター きずな未来館

※サークル等団体で展示を行いたい場合には事前にご連絡ください。

※期限内に申込みのない作品は、展示できませんのでご承知ください。

《 展示作品募集要項 》

- 一人一部門につき2作品まで出展できます。
- 営利目的の作品や宗教色の濃い作品はご遠慮願います。
- 町民及び町内勤務者が対象です。
- 作品は額入れ又は、裏打ちし、仮巻きか仮表装してください。
- 自分で作成したものに限りします。(一部例外があります)
- 書道作品は半切以下でお願いします。

俳 句 募 集 ～ 四季雑詠 ～

受付期日 10月10日(火) まで

期日外の投句は受付ませんので御注意ください。

投句場所 西桂町まちづくり交流センターきずな未来館内投句箱
ふれあいサロン三ツ峠内投句箱(氏名・住所を明記)

応募資格 町内在住者、在勤者

そ の 他 一人5句以内 ◎投句作品は文化祭に展示します。
◎未発表の作品に限りします。

俳 句 運 座

日時 11月3日(金) 午後7時～

場所 西桂町まちづくり交流センター
きずな未来館 2階和室

文化的交流「西桂町地域おこし
協力隊」とコラボレーション!!
「寺田隊員の写真」と「堀田隊員の織物」
を町文化祭にて展示します!
お二人の作品を是非、ご覧下さい!

文化協会会員募集!!

西桂町文化協会には、美術、書道、華道、手織り、詩吟、舞踊、俳句、茶道、歌謡、大正琴、写真、陶芸、世さ来いみつとうげ、二胡、フラ・プルメリア、和太鼓飛女龍、オカリナ、劇団にしかつらといった、さまざまな部会があり、地域文化の向上や情緒豊かな人間像の探究のためそれぞれ熱心に活動しています。技術を習得したい方、仲間づくりをしたい方、新しい自分を創造・発見したい方など、上記の文化活動に興味をもたれた方は、お気軽に文化協会事務局までお問合せください。

(問い合わせ先：教育委員会)

第2回 西桂町 秋のスポーツ祭り 開催!!

昨年度よりスタートした新イベント、西桂町秋のスポーツ祭りを今年も開催いたします。

「町民皆さまが気軽に参加できるスポーツイベント」をテーマとし、熱くなれるニュースポーツや世代を問わず楽しめる競技をご用意しました。ご家族、ご友人お誘い合わせの上多数の皆さまのご参加お待ちしております。スポーツの秋、楽しく汗を流しましょう!

開催日 平成29年10月15日(日)
午前9時～
雨天決行

※荒天の場合は中止いたします。
集合 西桂中学校体育館
受付 午前8時40分～

※途中からでも参加可能ですが、午前11時以降に受付をした参加者は抽選会へ参加できませんのでご了承ください。

主催 西桂町体育協会
共催

西桂町・教育委員会
西桂町スポーツ推進委員会

河川にゴミを捨てないでください!

家庭で不用になったゴミなどが河川に捨てられると、道路の側溝が詰まり水が溢れ、重大な事故につながります。

また、上流で流されたゴミが下流へ溜まり、住民の方達がたいへん迷惑しています。

ゴミを河川などに捨てる行為は「不法投棄」となり、法律で罰せられますので、町で定められたルールに従って処分するようにお願いいたします。

ゴミを不法投棄すると 罰せられます!

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、第16条で「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」と定め、不法投棄を禁止するとともに、その罰則として、第25条及び第32条で「5年以下の懲役または1000万円以下の罰金(法人の場合は3億円以下)」と定めています。

西桂町役場
産業振興課・建設水道課

ゴミステーションの正しい利用と 分別収集にご協力下さい

1. ゴミは必ず分別し、指定された曜日・時間を守って出してください。
2. ステーションは、利用している方々で責任をもって清掃し、きれいなステーションにしておいでください。
3. ステーションの開閉は、故障の原因とならないよう、丁寧に扱ってください。
4. 収集ができないものは絶対ステーションに出さないでください。

西桂町役場 産業振興課

浄化槽を 設置している皆様へ

浄化槽管理者(設置者)には次のことが義務づけられています。

1. 毎年1回の検査
2. 定期的な保守点検
3. 年1回以上の清掃

以上の事を怠ると浄化槽が機能せず、汚水や汚泥が直接川に流れ出し、近隣や下流の住民に多大な迷惑をかけてしまいますので必ずこれらの事を守ってください。

問合せ先 環境係

宝くじ助成金で街路照明灯を LED化しました

このたび、宝くじの社会貢献広報事業である「平成29年度コミュニケーション助成事業」の助成金を受け、各地区街路照明灯100基をLED照明に交換しました。なお、本助成の照明灯には次のマークがついております。



県道富士吉田西桂線の事業促進に関する

要望書を知事に提出しました

歩行者の安全確保や国道139号の慢性的な渋滞緩和、並びに災害時の避難路の確保のために、8月21日、町議会とともに後藤知事を訪問し、事業促進に関する要望書を提出いたしました。

知事からは「道幅の狭い区間解消のための予算を本年度は多額に確保しており、要望に応じていきたい」との回答をいただいておりますので、町民の皆様にはご理解・ご協力をお願いいたします。



青少年育成 西桂町民会議

夏休み体験学習ツアー実施

青少年育成西桂町民会議夏休み体験学習を2日間行いました7月24日（月）には、小学校低学年（1年生～3年生）40名、8月21日（月）には、高学年（4年生～6年生）19名の児童にご参加いただきました。

今回は防災をテーマとし、東京都にある本所都民防災教育センターへ行ってまいりました。

模擬災害を体験し、備えの大切さや災害時の行動について学びました。地震、暴風雨、消火、煙等の災害擬似体験は、楽しみながら行う中にも、子供達は真剣で緊張感のある表情で参加していました。

災害の対処について、煙体験コーナーでは、姿勢を低くし火災が発生したショッピング

モールを想定した廊下を歩き脱出体験をしました。消火体験コーナーでは消火器をつかって台所や庭の火元へ消火を行いました。暴風雨の体験コーナーでは、雨具を着て風速10メートルの強風や大雨を体験しました。地震・水害の恐ろしさも体験しました。地震体験コーナーでは震度6弱を体験し、水害体験コーナーでは自動車が浸水した場合の水圧のかかった大変重いドアを開放する体験を行いました。

今回の体験をご家族やお友達と話し合っていたいただき、災害に対し、まずは“災害知識”という備えを共有してください。

今回、ご参加いただきましたみなさん本当にありがとうございました。



武蔵野大学による 学外学習について

西桂町では8月8日（火）から9月7日（木）にかけて、武蔵野大学の1年生17名を学外学習先として受け入れました。

学生たちは1か月の滞在のなかで町で行われている様々な活動に参加し、町の活性化に向けた取り組みに参加・協力していただきました。

9月6日（水）には、きずな未来館において学外学習の成果報告会をしたほか、10月14日（土）、15日（日）には武蔵野大学の学園祭で成果報告会を行います。

学生たちの取り組みの詳細についてはInstagramで「#西桂町FS」と検索してご覧ください。



お問い合わせ先

総務課 企画係

桂川清掃を実施しました！

8月19日（土）、地域おこし協力隊の寺田哲史隊員を中心に町内外からの参加者約100名で大池橋周辺の桂川清掃を行い、約300mの清掃区間で可燃ゴミ200kg、不燃ゴミ50kg、粗大ゴミ50kgを回収しました。

当日は不法投棄の生活ゴミが多い桂川の現状を知ってもらおうと桂川沿いを歩いて視察したほか、自然豊かな場所にある穴口用水路の散策を実施しました。



地域おこし協力隊 寺田哲史隊員からヒトコト

桂川のゴミ問題は西桂町だけの課題ではありません。今後は地域を超え、桂川に関わる多くの参加者を取り込んでいきたいと思っています。

訓練を実施しました

8月26日（土）、東海地震を想定した西桂町総合防災訓練を実施しました。

各地区の役員さんや関係団体の皆様には、訓練の趣旨をご理解いただき、真剣に訓練に取り組んでいただきました。

午前9時のサイレンを合図に、地震発生直後の自分の身を守る安全行動「シェイクアウト訓練」を実施し、その後、基本行動である「避難」を想定し訓練を実施しました。

各家庭から「集合地（地区で定める安全な場所）」、町が指定している「避難地（小・中学校校庭）」、そして「避難所（小・中学校体育館）」の順に避難しました。

各組長が主体となって、避難場所や避難経路、または安否の確認などを行いました。

各地区公民館では、区長及び防災リーダーにより地区災害対策本部が開設され、町災害対策本部と無線機を使った安否情報などの情報連携訓練を実施しました。

また、民生委員が中心になり消防団と連携し、災害時に自力で避難することが困難な高齢者等の世帯を見回り訪問し、世帯の把握等を行いました。

各避難所では、避難所の体験コーナー、防災グッズの展示、県職員による住宅耐震出前講座、富士五湖消防署員の指導による応急救護訓練、日赤奉仕団によるうどんの炊出しを実施し、町職員は各避難所の開設、役場に設置された町災害対策本部での情報収集訓練、いきいき健康福祉センターでは福祉避難所の開設など、さまざまな訓練を実施し、小学校では町消防団による放水訓練が行われ、小学校児童の引渡し訓練の同時実施、中学校全校生徒の訓練参加など、小・中学校からも全面的なご協力をいただきました。

今回の訓練を踏まえ、いつ起こるか分からない自然災害への備えを再点検し、防災の基本である、自らの身は自らで守る「自助」、自分たちの住んでいる地域は、助け合って自分たちで守る「共助」、そして、公的機関による「公助」のそれぞれが連携し、機能する地域づくりをこれからも目指していきたいと思います。



西桂町総合防災



大災害はいつ起こるか分からない



自分自身ができること…
地域全体の防災力を高めよう



防災訓練への
ご理解・ご協力
ありがとうございました

西桂町消防団普通救命講習会を実施しました！



去る、9月2日（土）役場2階大会議室において、午前9時～昼12時まで、災害時に傷病者の命を救うために重要な、応急手当や心肺蘇生法の習得を目的に、富士吉田消防署西桂分遣所の署員の方3名を講師にお招きし、団員17名の参加により、普通救命講習会を開催しました。

講習会の開催は今年で4年目を迎えますが、毎年多くの団員に、基本的心配蘇生法やAEDの使用の実技講習、異物除去や止血法などの講義を受けていただき、講習の最後には効果測定を実施し、受講団員全員が合格となり、修了証の交付を受けました。

現在、消防団員には火災の鎮火のみならず、災害時の人命救助活動や被害調査など多種多様な活動が求められており、当町の消防団員にも、万が一の有事発生の際の技術や知識の向上を図ってもらうための一つの訓練として、この講習会を開催しております。

今回受講した17名も、この講習会の目的を十分に理解していただき、真剣に学んでいただきました。

今後も、引き続きこのような活動を実施するとともに、地域の安心安全を守るべく消防団活動を行っていききたいと思います。



AEDの設置場所を教えてください！

消防団普通救命講習会でAEDの使用方法について実技講習を行いました。そのAEDとは一体どんなもので、どういう時にどういう使い方をして効果を発揮するものなのか、ご紹介します。

■ AEDとはどんなもの？



AED（日本語では「自動体外式除細動器」）は「突然心臓のリズムに異常が発生した人」の心臓のリズムを、電気ショックを与えることにより再び正しいリズムに戻し、蘇生するための治療機器です。

人が急に倒れ、脈がなくなったときの最も一般的なきっかけは心室細動^(※)です。

AEDは、この症状を解消するために電気ショックを与え、心臓が正常に動きを取り戻すことを補助するための機器です。

(※) 心臓がけいれんを起こし、正常に血液を送れなくなってしまう症状

■ 西桂町内のAED設置箇所（公共施設）

各1台	ふれあい サロン 三ツ峠	きずな未来館	西桂保育所	いきいき 健康福祉 センター	西桂小学校	西桂中学校	三ツ峠 グリーン センター
-----	--------------------	--------	-------	----------------------	-------	-------	---------------------

■ 町内のAED設置箇所の情報をお寄せください

- ・上記の公共施設以外に町内でAEDを設置している事業所、または商業施設等に設置しているという情報をお持ちの方は、役場（総務課 消防防災担当）まで情報をお寄せください。

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合には、Jアラートを活用して特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

これらにより緊急情報を得た場合には、次の行動を取ってください。

【屋外にいる場合】

- ・ 近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難してください。
- ・ 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守ってください。

【屋内にいる場合】

- ・ できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。

Q 1. ミサイルは、発射から何分位で日本に飛んでくるのか。

回答 北朝鮮からミサイルが発射され、日本に飛来する場合、極めて短時間で日本に飛来することが予想されます。具体的な時間はミサイルの種類や発射場所などで異なりますが、例えば、昨年2月7日に、北朝鮮西部から発射されたミサイルは、約10分後に、約1,600km離れた沖縄県の先島諸島上空を通過しています。

Q 2. ミサイルが発射されて、何分位で、Jアラートから情報が発信されるのか。

回答 具体的な時間はミサイルの種類や発射場所などで異なりますが、例えば、昨年2月7日の9時30分頃に、北朝鮮西部から発射されたミサイルは、9時34分に、国からJアラートによる情報発信をしております。

Q 3. なぜ頑丈な建物や地下へ避難するのか。

回答 ミサイルが落下した時の爆風や破片などによる被害を避けるためには、屋内（できれば頑丈な建物）への避難が有効だからです。

Q 4. 自宅（木造住宅）にいる場合は、どうすれば良いか。

回答 すぐに避難できるところに頑丈な建物や地下があれば、直ちにそちらに避難してください。それができない場合は、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。

Q 5. ミサイルの情報が伝達されたとき、自動車の車内にいる場合はどうすれば良いか。

回答 車は燃料のガソリンなどに引火するおそれがあります。車を止めて頑丈な建物や地下に避難してください。周囲に避難できる頑丈な建物や地下施設がない場合、車から離れて、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。

Q 6. 近くにミサイルが落下した場合は、どうすれば良いか。

回答 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難してください。屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉してください。

詳細は、町ホームページまたは、国民保護ポータルサイト（<http://www.kokuminhogo.go.jp/>）をご覧ください。

インフルエンザワクチン 接種について

今年も10月1日からインフルエンザワクチン接種が始まります。毎年インフルエンザが流行する前の12月中旬までに接種しましょう！

接種費用は概ね1回3,600円です。中学1年生以上は1回接種、小学6年生までは2回接種となります。

助成期間は、平成29年10月1日から平成30年2月28日まで、65歳以上の高齢者と高校生相当までのお子さんを対象に、インフルエンザ予防接種について2,500円（上限）を助成し、2回目対象者に1,500円（上限）も助成します。（それぞれ1人1回限り）

高齢者インフルエンザ 助成

【対象者】

■町内在住の65歳以上の方
（平成30年2月28日までに満65歳以上となる方を含む）

■満60歳から65歳未満の方

で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令で定める方

【接種方法】

①事前に医療機関に予約をしてください。

②保険証と予診票を医療機関

へ持参して接種してください。

（予診票は対象者へ9月末に送付致します。）

子どもインフルエンザ 助成

【対象者】

■町内在住の生後6ヶ月から高校生相当（18歳以下）までのお子さん

【接種方法】

①事前に医療機関に予約をしてください

②保険証と母子手帳を医療機関の受付に提示し、「助成対象者」であることを告げ

てください。
※予診票の個別送付は致しません。医療機関に設置してあります。

※契約外医療機関で接種した場合是一旦、接種費用を自己負担で支払っていただき、後で申請により費用を助成する制度（償還払い）で対応いたします。

【注意】

接種にかかる金額（接種費用から助成額を差し引いた自己負担額）は、医療機関ごとに異なります。

例・接種費用が3,600円の病院で接種を受けた場合
「接種費用3,600円－町助成額2,500円＝自己負担額1,100円」

接種費用につきましては、事前に受診する予定の医療機関へお問い合わせ下さい。

【問い合わせ】

その他手続きや契約医療機関等不明な点については、下記にお問い合わせください。
いきいき健康福祉センター
福祉保健課 保健係

「糖尿病教室のお知らせ」

健診などで高血糖を指摘された方はいませんか？西桂町では30歳代から糖尿病を発症されている方もいます。

糖尿病は血管や神経を傷つけ、感染症にかかりやすくなったり、命にかかわる合併症をまねく恐れもあります。高血糖から糖尿病への進行を予防する為にもこの機会に是非ご参加ください。

【対象】

①平成29年度8月実施の町の健診受診者、または4～7月の個別・集団人間ドック受診者で糖代謝の数値が「要観察」または「要指導」となった方及びその家族（個別に通知させて頂きます）

【内容】

講義や調理実習、運動など

【講師】

スポーツインストラクター、栄養士、保健師

【参加費】

無料

【申し込み期間】

10月2日（月）～13日（金）

【申し込み・お問い合わせ】

いきいき健康福祉センター 保健係

【場所】

いきいき健康福祉センター 2階

第41回ヨハネ祭

富士聖ヨハネ学園では「ヨハネ祭」ひとり、ひとりが主人公」をテーマに第41回ヨハネ祭を開催致します。

【問合せ】

富士聖ヨハネ学園
TEL 0555-23-5155
FAX 0555-23-5157
（広報担当 星野・小佐野）

【日時】平成29年10月29日（日）（雨天決行）
午前10時～午後2時

【場所】忍野村 富士聖ヨハネ学園
【内容】学園紹介・模擬

救急車を必要とする人がいます！



H28救急車出動件数
(富士五湖消防)

救急車の出動件数が増加しており、
その内の半数以上は軽症者でした

このままでは、
助かる命を
助けることができません

次のような心がけをお願いします



子育てセミナー③ 『おさかなをおいしく食べよう』

毎日の食事のメニューで生臭い、食べにくい等の理由でおさかなを避けがちではありませんか？今回は、「おさかな」をテーマにおいしく簡単に調理ができるメニューを作りたいと思います。

当日は、託児を行いますのでお気軽にご参加ください。

日時…平成29年11月9日(木) 10時～12時

講師…宮下栄養士

場所…いきいき健康福祉センター12階和室・調理室

対象…1歳6か月児以上のお子さん及び保護者

定員…15組(先着)

参加費…無料

持ち物…エプロン、三角巾(お子さんの食事用エプロン、普段使用しているスプーン等)

申込み先…

いきいき健康福祉センター
福祉保健課 保健係

*11月2日(木)までに
申し込みしてください。

西桂町競争入札参加資格

中間審査を実施します。

西桂町が行なう競争入札における参加資格の審査については、平成29・30年度分から山梨県市町村総合事務組合（甲府市蓬沢 1-15-35、以下「組合」といいます。）において共同処理を実施しています。

今回、ご案内する中間審査は、平成30年度分における競争入札に係る次の申請の種類に基づいて審査するものです。

詳細については、組合のホームページを御覧ください。

【中間審査の申請の種類】

①新規申請

⇒現在、参加資格を有していない事業者が対象です。

②職種 ※ 1 の追加申請

⇒現在、参加資格を有している事業者が対象です。

⇒現在、登録している職種に加え、新たな職種を追加して登録することができます。

③業種 ※ 2 の追加申請

⇒現在、参加資格を有している事業者が対象です。

⇒現在、登録している業種に加え、新たな業種を追加して登録することができます。

④参加を希望する市町村・組合の追加申請

⇒現在、参加資格を有している事業者が対象です。

⇒現在、登録している市町村等に加え、新たな市町村等を追加して登録することができます。

※ 1 職種とは、市町村等の契約種別を建設工事、測量・コンサルタント等業務、物品製造・役務提供等に区分したものをいいます。

※ 2 業種とは、※ 1 の職種において、事業者が契約可能とする業務等を種類別に区分したものをいいます。

注) ②～④までの申請を複数希望する場合は、それぞれ申請が必要です。

【申請期間】

平成29年10月24日(火)午前10:00から11月17日(金)午後5:00まで

※申請準備期間を別途設けています。

申請準備期間は、平成29年10月3日から10月23日までです。

申請準備期間では、組合ホームページに申請の手引を掲載します。申請予定事業者は、申請の手引をお読みいただき、申請の準備、提出書類の準備等この期間を利用して行ってください。なお、申請準備期間中の申請はできません。

【お問い合わせ】 ☎ 400-8587 山梨県甲府市蓬沢 1-15-35 山梨県自治会館 2F
山梨県市町村総合事務組合 業務課 電話 055-268-3446

全国学生相撲個人体重別選手権大会 「65kg未満級」優勝

当町出身で、現在「日本体育大学」3年生の藤本祐介君が、9月3日に開催された、第42回全国学生相撲個人体重別選手権大会「65kg未満級」で優勝しました。

続けています。今後益々のご活躍を期待いたします。



道志村地区 歴史植物散歩講座

富士吉田市文化祭参加行事として計画を立てました。郡内地域の皆様方、ふるつてご参加くださいますようご案内申し上げます。毎回応募者が多く早めに締切っています。早めの申し込みよろしくお願ひ申し上げます。

■日程等

8時～15時30分までの予定。見学先は状況により変更。

■持ち物・服装等

弁当、飲み物、運動靴、帽子、雨具、筆記用具等

■雨天

少雨決行

■費用

保険その他 2000円

■申込み定員

20名

(先着順、定員になり次第、締め切り)

■連絡先

天野安夫
080-1106-3502

■集合場所

富士吉田市役所来庁者駐車場
(メガネのフジタ西側の駐車場)

平成29年(2017)
11月4日(土)
集合完了時刻 8時
(道志の方はヤマユリセン
ター下の駐車場から合流)

ひとり親家庭ふれあい バスツアー参加者募集

■実施日

平成29年11月11日（土）
午前6時15分
三つ峠駅前出発

■場所

東京ディズニーランドまたは
東京ディズニーシー（お
申し込み時に、どちらかお
選び下さい）。

■対象者

18歳未満のお子様をお持ち
の方で、ひとり親家庭の方

■参加費

中学生以上・大人
2,000円

小学生以下
1,000円

3歳以下 無料

（但し、バスの座席確保の
場合は500円）

■定員

40名

■申込日

平成29年10月18日（水）
午前8時30分から10月20日
（金）まで

但し、定員になり次第、締
め切らせて頂きます。

■参加条件

町内にお住まいの方に限り
ます。ただし、18歳未満の

お子様1人に対し、付き添
いの大人1人までとさせて
頂きます。また、小学生以
下の方は、付き添いの大人
同伴でご参加下さい。

■お申し込み先

西桂町社会福祉協議会

TEL 25-4000

（いきいき健康福祉セン
ター内呼び出し）

※前年度とは、電話番号が変
わっていますのでご注意ください。

「無料調停相談会」の お知らせ

調停委員が実際にお抱えの
問題を伺い、解決へ進めてい
くための方法をご説明しま
す。予約不要です。

☆日時及び会場

平成29年10月14日（土）
午前10時～午後4時

ぴゅあ富士3階大会議室

（都留市中央3-9-3）

☆相談担当者

民事・家事調停委員

☆問合せ先

甲府地方・家庭裁判所都留
支部・都留簡易裁判所（庶
務課）

0554-43-2185

JICAボランティア ボランティア募集の お知らせ

独立行政法人国際協力機構
（JICA）は、開発途上国
で現地の人々と同じ生活をし
ながら共に働き、国づくりに
貢献するボランティアを募集
しています。

■募集期間

平成29年9月29日（金）～
平成29年11月1日（水）

■応募資格

青年海外協力隊／日系社会
青年ボランティア：20歳～
39歳

シニア海外ボランティア／
日系社会シニア・ボラン
ティア：40歳～69歳

■お問い合わせ

JICA青年海外協力隊事
務局 募集・選考課

TEL..

03-5226-9813

メール..

jicavolunteer-boshu@jica.go.jp

JICAボランティア

ウェブサイト

www.jica.go.jp/volunteer/

第27回富士急経済講演会

日時..平成29年10月14日（土）
午後2時

■場所

都の杜うぐいすホール（都
留市）

講師..片山善博先生

■演題

「地域づくりと人づくり」

■主催

富士急行株式会社
公益財団法人堀内浩庵会

■入場料

無料

■定員

先着300名

■申込み

電話・郵送またはEメール
で、郵便番号・住所・氏名・
電話番号・職業をご連絡く
ださい。先着300名様に
入場整理券をお送りいたし
ます。

■申込先

〒403-0017
山梨県富士吉田市
新西原5-2-1

富士急行（株）内
富士急経済講演会事務局
電話..

0555-22-7111
メール:sombu@fujiky.co.jp

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎訴訟 （給付金請求）について

無料個別相談会
を行います。

弁護士法人 プレシヤス総合法律会計事務所

11月1日（水）大月市商工会館 研修室

対象者 昭和16年7月2日～
昭和63年1月27日生まれ
※ご遺族の方も給付金請求できます

給付金 50万円～3,600万円
※病態に応じて給付金等の内容が
異なります

弁護士費用 着手金・相談料 無料
成功報酬制 ※訴訟実費
別途

無料電話相談も
同時受付中！お気軽にお電話ください

東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A
【営業時間】平日 9:00～18:00
TEL 03-5363-6333
FAX 03-5363-6334
E-mail: info@precious-law.jp
http://precious-law.jp/

〈有料広告欄〉



□児童達は小学校校舎に目掛けて放水する町消防団員の姿を校舎内から鑑賞した。

9月は運動会や文化祭など多くの行事が開催され、イベント続きだった8月に続き撮影の機会に恵まれました。

総合防災訓練では消防団による恒例の放水訓練が行われ、消防団員による勇姿が見られる絶好の機会です。訓練中の勇ましい様子を撮影すべく、レインウェアと傘、雨靴の完全防備で参加し、放水の下に入って間近で撮影することが出来ました。昨年は装備不十分でうまく近づけず、ズームレンズに頼って撮影するという不甲斐ないものだったので、今回はそのリベンジができてホッとしました。

協力隊の活動もちょうど折り返し地点になったタイミングで、各地区のいきいき交流会でスライドショーを行います。1年半の活動で撮影した写真もかなりの数になりました。写真というのは不思議なもので、撮りためているだけでは新しい意識で撮影することが出来ません。残りの活動期間は発表の場を積極的に作りながら、今まで撮れなかった風景や行事に目を向けようと思っています。町民文化祭での発表も予定していますので、多くの方に協力隊の活動を知ってもらい、合わせて町の魅力的な光景をこの機会にぜひ見てもらいたいです。

□寺田 哲史プロフィール

□1982年静岡県生まれ□写真家□東京造形大学デザイン学科写真専攻卒業

□東京造形大学非常勤講師

□現代写真を研究し、畜産と食文化をテーマにした写真作品を制作している。

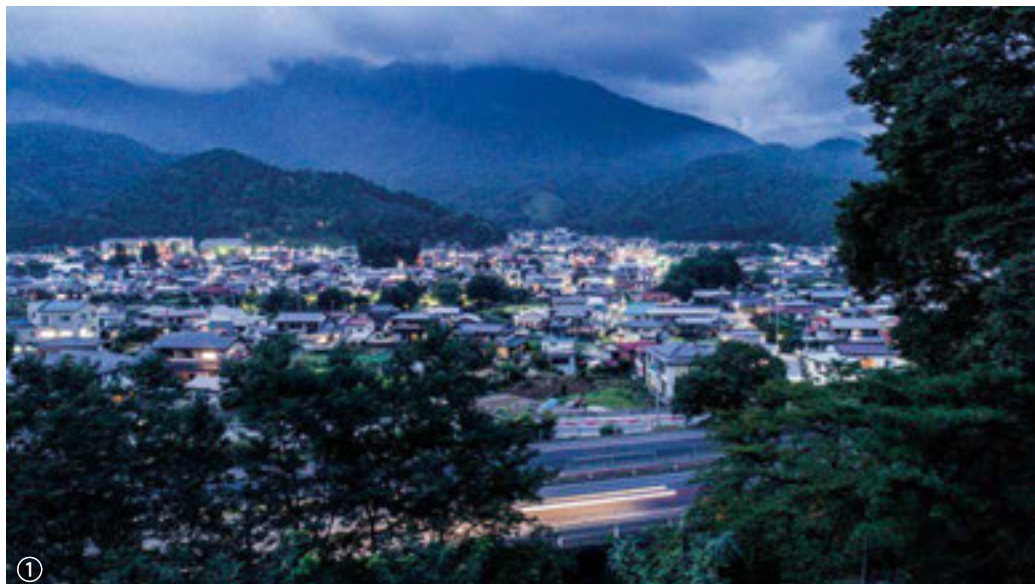
□2016年4月より西桂町地域おこし協力隊

□フェイスブックとインスタグラムでも西桂町の情報を更新しています。それぞれのサイトで「西桂町地域おこし協力隊」と検索して、是非チェックしてください。

西桂探訪

白山神社

住所：
西桂町倉見1029番
社殿造営：
延文元年(1356年)



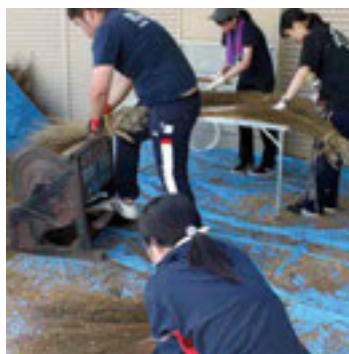
①白山神社から見る西桂町。暗くなり始め、家々の灯りがつく黄昏時は雰囲気がありオススメ。
②③木々に囲まれた静かな境内。

小高い森の中に佇む神社は倉見側からの西桂町を一望できる。

大学生と織物

私の手織工房おるdeつむdeでは、この1月から定期的に見学日を設けています。工房や作品に興味を持っていただき、町内・町外から見学に来てくださる方々があり、感謝しています。この春には都留文科大学の地場産業に肌で触れあうという趣旨の授業の一環で60人以上の学生さんが訪問してくれました。学生さんたちには織物の仕組みと織始めるまでの準備の大変さを理解してもらおうと思い、経糸を準備する工程を体験してもらいました。とても細かく大変な作業であるため、苦労しながらも意欲的に挑戦している姿が印象的でした。また、8月には武蔵野大学の学生さんたちが学外学習をするために、約1か月西桂町に滞在していました。学生さんたちには織物に関する勉強と体験、手織工房おるdeつむdeの運営のお手伝いをしてもらいました。織物に興味はあるけれども、今まで触れたことがなかった学生さんたち。町内の皆様のご協力により手織体験、手作業での糸作り、機屋見学など経験してもらい、学生さんたちは感じることも、学ぶことも多かったようです。大学生をはじめ、若い世代がここおるdeつむdeを通して伝統産業に興味を持てるようなきっかけ作りをこれからも続けていけたらいいと思います。堀田ふみ

〈写真上〉数人で協力して、経糸を一本ずつ準備していきます。(都留文科大学生)〈写真下〉手織体験や亜麻からリネンの糸を作る体験。(武蔵野大学生)



● 町民対象手織教室参加者大募集中です。10月28日、29日。13時半～16時。
● 手織工房”おるdeつむde”の10月のオープン日は21～23日11時から15時です。是非お立ち寄りください。詳しくはホームページ www.orudetsumude.jp 手織教室、工房に関してのお問合せ先：☎72-8223

地域おこし協力隊

おるdeつむde

織物語り 第10の巻

10月の
予定

連絡先

TEL 0555-28-4755
080-2110-4477
(児童館 新田)

子育て支援センター

●体験・食育事業

『バスに乗って、
出かけよう!』

日時：10月27日(金)

今年度2回目の体験事業を実施します。
今回は電車乗車の体験などを予定して
います。親子で楽しく過ごしましょう!
☆定員8組となっています。事前申し
込みをお願いします。お問い合わせ
は、支援センターまで…。

●お話の会

日時：10月3日(火)

AM10:30～

場所：きずな未来館

(子育て支援センター)

スタッフおすすめの絵本の読み聞かせ
会です。親子でお気に入りの絵本を見
つけに来てください。

●リトミック遊び

日時：10月25日(水)

AM10:30～

場所：きずな未来館(多目的室)

親子でリズム遊びを楽しみましょう。

●10月誕生会

日時：10月31日(火)

AM10:30～

場所：きずな未来館

(子育て支援センター)

誕生児のお友達をみんなでお祝いしま
しょう。

☆事前申し込みをお願いします。

●造形遊び

場所：きずな未来館

(子育て支援センター)

☆毎月、親子で楽しめる内容を用意し
てお待ちしております。来館した時い
つでも参加出来ますので、是非ご参
加下さい。

子育て支援連携

赤ちゃん広場『保育士』

日時：10月24日(火)

AM10:00 受付

AM10:30 開始

場所：きずな未来館

(子育て支援センター)

対象：1歳未満の

お子さんと保護者

親子でふれあい遊びを楽しみ、今月
は、保育士からのお話を聞きなが
ら、意見交換をしていきます。

食育事業 こども料理教室

日時：10月23日(月)

土曜参観振替休日

AM10:00～

PM1:00

場所：いきいき

健康福祉センター

講師：宮下栄子栄養士

対象：小学生

定員：20名

参加費：1人300円

持ち物：エプロン・三角巾

(爪を切る、髪の毛を縛
る等をお願いします)

*だしの取り方・味くらべなどを学
びましょう。

児童館

●8/10(木) 富士見散策路探検 &
クラフト体験

南都留森林組合の
方々に富士見散策路に
て木々について教えて
頂き、山で材料を選び
小枝のストラップを作
りました。個性あふれ
る自分の作品を持ち帰
ることが出来ました。



●8/3(木) 田んぼの生き物調査

子ども達が田んぼの中
で泥んこになりながら…捕
まえたり、名前を調べたり
日頃出来ない事を学びまし
た。耕作者の鹿糠さん・富
士東部農務事務所・産業振
興課の方々ご協力ありがと
うございました。



●ランラン教室

10/7・28(土)

11/11・18(土)

午前9時～11時

午後1時～3時

無料です。教科書を持参してね! 楽し
いプリントもたくさんあります。

☆都合のいい時間に来て下さい。

●8/28(月) とうさんの里で遊ぼう

子育てを支援する会の方々に協力を頂
き、下暮地とうさんの里にて水鉄砲作り・
山の中を駆け回り虫を探したり楽しい時
間を過ごしました。東山さんにはポン菓
子の出来上がる様子を見せてもらい「ポ
ン!」と大きな音がする事や、甘いタレ
をかけてアツアツを食べさせてもらい良
い経験が出来ました。



平成29年度 全国地域安全運動

10月11日(水)から同月20日(金)まで開催されます。

重点目標

子供と女性の犯罪被害防止
電話詐欺被害防止
二輪車盗(オートバイ・自転車盗)の防止

おめでとう(誕生)
柿園 滝澤 唯乃 保護者 英樹
おしあわせに(婚姻)
新田 裕 下暮地
宮下 麻衣 富士吉田市
板垣 博樹 本町
池谷 麻衣 道志村
おくやみ(死亡)
上町 佐藤 剛 親族 清志
倉見 村 美津子 将臣
上町 梅原 かね子 和男
本町 小田切 千秋 理純

8月届出

慶
弔

10月 11月上旬 行事予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
10月 1	2	3	4	5	6	7
		●お話の会 am10:30~ (子育て支援センター)	●3歳児健診 pm1:15~ (いきいき健康福祉センター)	●母子相談・ 母子手帳交付 am9:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)	●マタニティクラス am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター) ●アクティブクラス pm8:00~9:30 (いきいき健康福祉センター)	●ランラン教室 am9:00~11:00 pm1:00~3:00 (きずな未来館)
8	9 体育の日	10	11	12	13	14
		●にこにこ親子 ベビーマッサージ am10:30~11:30 (きずな未来館)	●ふれあい健康相談 am10:00~12:00 (ふれあいサロン三ツ峠) ●1歳6ヶ月児健診 pm1:15~ (いきいき健康福祉センター)		●小学校創立記念日 ●園外保育「3歳以上児」 (保育所) ●マタニティクラス am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター) ●アクティブクラス pm8:00~9:30 (いきいき健康福祉センター)	●未満児の会(保育所) ●中学校図書館一般開放日 am10:00~12:00 pm1:00~3:00
15	16	17	18	19	20	21
●秋の スポーツ祭り am9:00~ (中学校体育館)		●行政相談 pm1:30~3:00 (役場)	●親子ふれあい遊び 『親子ヨガ』 am10:30~11:30 (きずな未来館) ●離乳食教室 -ゴックン期- am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)	●母子相談・ 母子手帳交付 am9:00~12:00 (いきいき健康福祉センター) ●離乳食教室 -モグモグ期- am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)	●中学校創立記念日 ●マタニティクラス am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター) ●アクティブクラス pm8:00~9:30 (いきいき健康福祉センター)	●なんでも 相談所 pm1:30~3:30 (役場) ●親子映画鑑賞会 am10:30~ (子育て支援センター) ●糖尿病教室 am10:00~11:30 (いきいき健康福祉センター)
22	23	24	25	26	27	28
●食改事業 『女性のための 料理教室 -更年期編-』 am10:00~pm1:00 (いきいき健康福祉センター)	●子ども料理教室 am10:00~pm1:00 (いきいき健康福祉センター)	●赤ちゃん広場 『保育士』 am10:30~11:30 (子育て支援センター)	●乳児健診 pm1:00~ (いきいき健康福祉センター) ●リトミック遊び am10:30~ (子育て支援センター)	●5歳児健康相談 pm3:30~ (いきいき健康福祉センター)	●祖父母の会(保育所) ●就学児童健康診断 (きずな未来館) ●アクティブクラス pm8:00~9:30 (いきいき健康福祉センター) ●体験・食育事業 『バスに乗って 出かけよう!』 am10:00~(子育て支援センター)	●ランラン教室 am9:00~11:00 pm1:00~3:00 (きずな未来館) ●中学校図書館一般開放日 am10:00~12:00 pm1:00~3:00 ●糖尿病教室 am10:00~11:30 (いきいき健康福祉センター)
29	30	31	11月 1	2	10月の納税 ●町県民税 3期 ●国民健康保険税 4期 ●後期高齢者医療保険料 4期	
●両親学級 am10:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)		●10月誕生会 am10:30~ (子育て支援センター)	●休館(子育て支援センター)	●休館(子育て支援センター) ●母子相談・ 母子手帳交付 am9:00~12:00 (いきいき健康福祉センター)		



フォトニュース

保育園

水遊び

プール水遊びが大好きな子ども達。片栗粉遊び、泥んこ遊び、ボディーペインティングなど、夏ならではの遊びをたくさん楽しみました。



子育て支援 センター プール遊び



8月25日(金)

皆でかき氷を作ってトッピングして食べました(^q^)



母親クラブ

10月20日(金)

きずな未来館で、文化祭の準備をします。ご協力よろしくお願いします(*^^*)

児童館



手織り体験

8月21日(月)・22日(火)文化祭に作品をお見せしたいと思います。みつとうげ手織りの里グループの方々に教えて頂きました。



この広報誌は環境に配慮した
植物油インキを使用しています。

広報にしかつら

